

# 「未来を紡ぐ」

次代の子どもたちへ

## 「住みやすい環境を残したい」

地盤調査だけではありません

木造住宅にも  
裏付けが必要

許容応力度  
計算  
(構造計算)

「カチカラ」の流れを  
極限まで考えた基礎

RKS工法

※RKSは、  
Raise Keystone System  
の略称です

住宅ローン減税  
を最大限に

申請  
サポート

お施主様への  
説明義務  
はたせていますか  
断熱性能  
一次エネルギー

理念と想いを共有できる工務店様と  
正しい地盤調査と解析。  
そして、許容応力度計算の  
安心の家づくりを  
目指しています。

アースレイズは



# 良い家造りをしているからこそ 地盤調査も詳細に行いませんか？

アースレイズの地盤調査解析はSWS試験+土質確認+含水比計測

## 地盤調査

### 1 改良工事を行わない 調査専門会社

現在では、地盤改良工事会社が地盤調査を行っているのが一般的です。アースレイズは地盤改良工事を行わない調査専門の会社のため、独立性を保った解析が可能です。

### 3 沈下量予測計算に必要な 含水比試験の実施

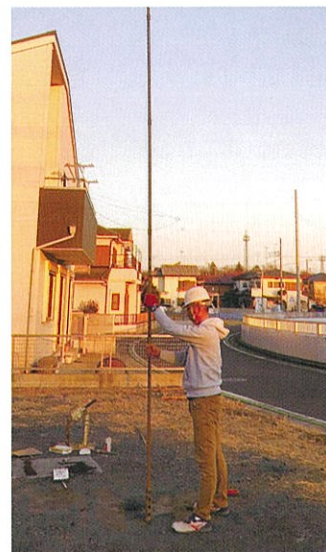
ハンドオーガーボーリングで採取した土質に対して、含水比試験を行います。含水比試験も圧密沈下量等の計算に必要な試験です。含水比試験を行うことにより、その土がどれくらい水分を含む可能性があるか、また圧縮する可能性があるかを確認しています。

### 2 土質の確認は ハンドオーガーボーリング試験

沈下量等の計算には、土質の確認が必須です。粘性土か砂質土かによっても、沈下量の計算方法が異なるからです。地面の中は見えないので、他社のマシンでは推定土質となります。アースレイズではハンドオーガーボーリング試験(最深5m)を行い、土質の確認を行っています。

### 4 改良工事 判定の正確さ

- ① スクリューウェイト貫入試験による地耐力の確認
  - ② ハンドオーガーボーリング試験による土質の確認
  - ③ 沈下量予測計算に必要な含水比試験の実施
- ①②③どれか一つでも欠けると推測での地盤解析となり、安全側(=改良工事)への過剰な判断となります。アースレイズでは①②③を実施するため正確な分析が可能となります。



## 許容応力度計算

構造が受ける力(応力)を計算し、その力に耐えられるかどうかを検証する方法です。

## 断熱性能等級 一次エネルギー消費量計算

建築確認申請を受けた新築住宅で住宅ローン減税を受けるには省エネ基準への適合が必要です。

## RKS工法

床下空間のメンテナンス・有効利用・効率化を追求した工法です。



## 申請サポート

長期優良住宅・設計性能評価・BELLSなどの各種評価までワンストップでお手伝いします。

ホントの地盤調査と許容応力度計算を知るセミナーも随時開催中

株式会社アースレイズ  
Earth Raise Co.,Ltd. 一級建築士事務所  
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-337-2  
桜ガーデン宮原2F  
TEL: 048-782-8783 FAX: 048-782-8784  
西日本支店  
〒810-0004 福岡県福岡市中央区渡辺通 2-6-12-802  
八千代ビル YA55 8 階  
TEL:092-401-1180 FAX:092-401-1179

<http://www.earthraise.co.jp/>  
email: [info@earthraise.co.jp](mailto:info@earthraise.co.jp)

#### 事業内容

- ・地盤調査・地盤解析
- ・構造計算(許容応力度計算)・省エネルギー計算
- ・各種申請サポート
- ・株式会社ハウスジューメン 住宅瑕疵保険取次店
- ・日本モーゲージサービス株式会社 アライアンスパートナー



登録範囲  
宅地の地盤調査・解析